



大原草紙



第 69 号
令和元年 10 月
秋季号

百井町 田邊成悟



去年の7月頃に大原百井町に移住して来ました、田邊成悟と申します。写真は紅葉で彩られる百井町にある旧大原百井分校です。

私は国の「地域おこし協力隊」制度等を活用し、北部山間地域の活性化を目的とした、京都市の北部山間かがやき隊大原担当として現在、大原出張所に勤務しています。

大原地域に住み始めて早一年が経ちました。大原の四季の移り変わりを肌で感じ、五感でダイレクトに体感する事ができました。訪れた当時では感じえなかった、住む事によって知ることができた多くの学び、自然の偉大さと厳しさ、豊かさや懐の大きさを日々、教えられている気がします。

大原には古き良き伝統文化が豊富にあり、それも神社仏閣に限らず、素朴な田園風景や野山の表情、美しい川など、飽きる事のない奥深さにとっても良い刺激を受けています。

大原の里山の良さに触れ、自然の変化や季節の訪れを自然に迎える事が出来る住民の方々の姿には、都会での生活では体感できないであろう、自然な対応とその土地で培ってきた人間力を感じています。時に優しく、時に厳しく、逞しく生きる姿に日々、多くの学びを得ています。

NPO法人
京都大原里づくり協会
7～9月の活動から

■7月14日(日)
第1回「大原里づくり会」
大原公民館で開催しました

古文書研究会、大原の古文書として大原学院ふるさとルームで長年続けてきた会から、最近大原に越して来られた方々の意見を聞いたり、疑問に答えたり、そんな交流の場にしたいと思って始めました。
大原公民館に場所を移して飲物、食べ物を持ち寄りで上野町の高田さんが進行係、草生町の上田さんの「大原の成り立ちのころ」勝林院町の仙波さんが「植木屋さんとして」話題提供など子供達も交え約30名。



■7月15日(月・祝日)
第27回惟喬親王祭
東近江市蛭谷町
一行26名で参加しました。



■7月27日(土)
「御香水」支援活動
上野町久保家



大原地域史跡調査

■6月10日(日)小出石町
八幡神社 参加者14名



■8月18日(日)百井町
百井町公民館 参加者12名



■7月26日(金)
第15回高野川水生生物調査
京都大原学院



■8月4日(日)
京都府建築士会調査チーム
井出町に 参加者13名





アルバム選外編

皆さまから2300枚余の写真を
お貸しいただきました。
限られた予算とページ数の中で
掲載できなかった写真を
今後何回かに分けてシリーズで
大原草紙に掲載いたします。

大原の歩んだ
明治・大正・昭和・平成の
写真アルバム

写真集 大原の里

お求めは

- ファミリーマート大原三千院店
- 里の駅大原
- 京都大原記念病院内売店
- おおはら雅の里内売店

定価 700円

各地へ発送 700円+送料(310円/冊)

申込先 西田誠 090-4649-0633

発行 NPO法人京都大原里づくり協会



「写真集大原の里」
発行が遅れましたこと
おわび申し上げます

カメラが写した大原の明治・大正・昭和・平成の姿をアルバムに残すために
沢山の皆さまのご協力を頂きました。

八月一日発行と前回の大原草紙で
お知らせいたしました。

しかし、印刷・製本者に制作中の様子が見えない。完成期日が曖昧で抽象的。
完成の日を示せない。そのような事情から
制作依頼の全てを撤回しました。

新たにお願ひした制作会社の対応は
迅速で、誠実なご尽力によって、
アルバム発行のお知らせが出来る日を
迎えることが出来ました。

「写真集大原の里」
十月一日から発売します。

写真集を心待ちにして頂いた皆さま、
お待たせ致しました。
発行が遅れましたこと、
全てのアルバム関係者の皆さまに、
心からおわび申し上げます。

担当者 西田誠

大原女

アルバムに出ていない写真を掲載します

お借りした数々の写真。アルバムのページ数などで載せられなかった多くの写真を順次ご紹介します。今回は大原女と戦後の学校です。

日常的に女性が頭に荷物を「いただいて」運ぶ、かつてはゴク当然の姿だったが今は「大原女祭」以外見ることはまずない。

大正時代の写真には着色した絵はがきが土産として販売されていたようです。仕事をしている大原女姿の写真は戦後の一時代だけ。



集落の賑わい

戦後集落のはじけたようによく働き、
みんなでささやかなレジャーを

勝林院証拠の阿弥陀堂 八朔踊りの会



マイカーでハイキング気分



観光バスを呼んで出かける時代に



区民運動会の仮装行列



町内の女性だけでよく出かけていた記念写真

惟喬親王1123年 鑽仰御遠忌法要



■日時 令和元年10月10日(火)
10時～12時(受付9:00から)

■場所 大原 勝林院本堂
(荒天の時は中止致します)

■第1部 法要 魚山一山
10:00～10:50

■第2部 講演会
11:00～11:50

「洛北各地に伝わる惟喬親王伝説」
長芳治様(北区大森東町)(折衝中)

■散会 12:00(予定)

惟喬親王は平安時代の初め、第55代文徳天皇の第一皇子として生まれながら、当時の時代を巡る諸事情のなかで皇位を継承することなく、洛北や近江など各地に隠棲し、その生涯を終えられました。

親王は椀や盆など木器の製作に欠かせない口クロ技術を授けた始祖として、近江の蛭谷や君ヶ畑を基点に全国各地の木地師の里で仰ぎ親しまれてきたことでも知られています。

大原にも、親王の住まれた付近の址が御所田や馬場田として名を残し、その奥の森には五輪塔が墓として古くから伝わっております。また、「明治14年に開催された親王一千年忌、弘化3年の九百五十年忌の法要記録」の古文書が見つかりました。改めて往時に思いを馳せる機会と致したく思います。皆さまのお参りをお待ちしております。

主催：惟喬親王1123年

鑽仰御遠忌法要実行委員会

惟喬親王終焉の地

小野郷・大森東町

惟喬親王は大原から雲ヶ畑へ、病を得て小野郷の東河内(当時)で養生生活7年の隠棲生活をおくられ元慶三年(879)36歳で逝去されたと伝えられています。

第2回 大原提言大人編

9月5日(木) 京都大原学院

京都大原学院9年生による「大原提言発表会」の盛会に刺激され、大人も「大原について提言」しようとして今年1月に続いて第2回目を開催しました。当里づくり協会は今回京都大原学院からハワイ大学との交流に出席した生徒に10万円の助成を致しました。次以降更に助成金制度を充実させ学院生の参加者を増やすと共により広い視野で成長するよう激励と応援をしたいと思えます。

【提言者】

■小出石町 新規農業者として移住された渡辺民さん

「農業という生き方の提案」

■京都大原学院 丸太先生・岡林先生
「Do it in Hawaii」

■上野町 堀川高校2年生辻康介君
「街づくりについて」

会場には親に連れられてきた幼児も含め約70名余りの参加者が集まり、午後7時30分キッチリに始まりました。かつての大原の会合は、開始時間があって無い様な「大原時間」というのがありましたが、近頃は定刻に集まり、始まります。

農業で会社組織を上げた渡辺さんは、農業を大切に「地域の価値の創造と共有」をすることで、将来

に向けて大原の魅力を保持したいと話されました。

丸太先生・岡林先生からは、大原学院とハワイ大学との交流の取組みから、この夏初めてハワイへの研修旅行に生徒2名が行ったことの報告がありました。今後の課題として、大原とハワイ間のホームステイ相互受入れと、研修に参加する生徒を増やすこと、そのための予算、選出方法を整備することを挙げられていました。

最後の提言者・辻君は、高校生とは思えない場馴れした落ち着きの発表ぶり。会場一同驚いて聴き入っていました。



お詫びと補足

第68号の本紙で題字の揮毫を誤らまっております。謹んでお詫び申し上げます。

また、昭和10年の「大原の自然災害」写真は京都府立歴史彩館「所蔵」の写真を掲載いたしました。大原草紙編集局 西田 誠

いま 京都 大原学院で

この夏の部活から

編集部 西田誠

9年生最後の大会となる京都市夏季選手権大会が7月13日(土)から開かれました。

ソフトテニス部

13日(土)、ブロック予選が、男子は大宅中、女子は旧滋野中学校で行われました。男子は9年生と7年生のペアが出場し、精一杯戦いましたが、ブロック予選通過をかけた試合で惜しくも敗退しました。

女子は9年生ペアが出場し、ベスト8まで進みブロック予選を通過し、22日(月)、西院コートでの全市大会に出場しましたが、1回戦で惜しくも敗れました。23日(火)、神川中学校で女子団体戦が行われ、初戦で敗れました。

23日(火)、全市大会男子個人戦が西院コートで行われ、9年生のペアが1組出場し、ベスト4という見事な結

果を残し、府下大会への出場を決めました。男子団体戦は、2回戦まで進みました。
7月30日(火)、丹波自然運動公園テニスコートで京都府中学校総合体育大会(ソフトテニス男子個人の部)が行われ、9年生ペアが出場し、3-4の接戦で1回戦敗退しました。



バドミントン部

7月22日(月)7月23日(火)、予選が行われ、個人戦シングルの部では、7年生男子1名、8年生男子1名、9年生男子2名・女子1名が全市大会に進出しました。団体の部では女子は予選敗退しましたが、男子は本校にとって初めて全市大会に進出しました。

7月25日(木)、26日(金)、全市大会個人戦シングルの部、団体の部が横大路体育館で行われました。強敵揃いのシングルスで、男子1名は2回戦まで進出しました。本校初の全市大会出場を果たした男子団体は力を出し切り、接戦に持ち込みましたが惜しくも初戦で敗れました。



夏季大会は9年生の最後の試合でした。すべての試合で力を出し切り、健闘しました。





れんさいマンガ
* 68 *
アズマツネオ



三千院から脇を流れる呂川沿いに音無の滝へと至る途中に、勝手神社があります。普段訪れる人もほとんどなく、小さな祠が建つばかりですが、平安時代のおわりに奈良の吉野山から勧請されたという由緒あるお社で、大原魚山各寺院の守護神であり、声明や芸能の神様でもあります。今も祠の脇にある倉庫には江戸時代のはじめに作られたと思われる古い神輿が収められており、明治のはじめまではこの神輿も担ぎ出されるかたちで勝手祭という祭礼が盛大に営ま

150年ぶりの復興
声明と芸能の神様
「勝手大明神」をお祀りする
勝手祭



安田真



れていたいと思います。昨年よりこの祭礼を復活しようという機運が有志の間で高まり、このたび約150年ぶりに勝手神社と勝林院を舞台に祭礼およびそれに伴う芸能奉納を下記の要領で行うことに致しました。

10月18日(金)

- 16:30 開場
- 17:00 声明法要
- 17:30 芸能奉納 観世流能楽師の林宗一郎氏社中による勝手大明神ゆかりの仕舞の奉納
- 18:30 直会

10月19日(土)

- 9:00 祭祀と巫女舞(勝手神社)
- 9:30 神輿の展示および専門家による解説(勝手神社)
- 10:30 法要(勝林院)
- 13:00 講演(勝林院) 元京都市歴史資料館館長で民俗学・芸能史の研究者である山路興造氏に大原の歴史や音文化についてお話し頂きます
- 14:00 芸能奉納
- 14:30 芸能奉納 声明・道念音頭(勝林院)
- 14:30 芸能奉納 雅楽・舞楽 大原林風雅楽会(勝林院)
- 16:30 直会(勝林院)
- 17:00 散会

来年以降の本格的な祭礼復興に向けての、第一歩のチャレンジとなりますので、歴史的な取り組みにお立ち会い頂きたく、ぜひご参加くださいますようよろしくお願い致します。

表紙の横顔

田邊成悟さんプロフィール

最近行く先々で見る人。「かがやき隊」だという。関心事は「大原における生物の多様性と地域資源の可能性」と少し難しい。お隣の岩倉出身。みんなで協力してイロイロな可能性を探り発展して欲しい大原です。(文責：西田)

勝手神社本宮に参詣

8月6日(火) 奈良県吉野町「勝手神社・本宮」参詣など。参加者15名。(本宮は平成13年9月焼失)

吉野水分神社
勝手神社も同様の三間社流造りだった



焼失した勝手神社(正面)と静御前が舞を演じたと伝わる史跡舞塚(左右積)

